

皆で築こう 安全で安心できる大正地区を!

ほっと大正まちづくり協議会は、次のことを目指して活動しています。

- 地域のまとまりと住民同士の絆づくり
- 安全安心な地域の確立

平成28年度において当初計画しました事業は、ほぼ予定どおり実施することができました。

本号では、実施した事業内容の概略をご紹介します。

地区の皆様には、事業へのご理解とご支援に感謝するとともに、今後の活動にさらなるお力添えをお願いいたします。



平成28年度実施事業

安全で魅力ある住みよい地域にするため、地域コミュニティ計画に基づき、協働のまちづくりを推進する。

(1) 地域コミュニティの充実

年代層を超えて互いが強い絆で結ばれ、心豊かなふれあいができる魅力ある地域とするための取り組みを推進する。

【運動会の実施】

【夏まつりの実施】

【スポーツ交流会の実施】

【交流懇談会の開催】



(2) 安全安心な地域づくり

住民個々が防災等に関する知識を深めるとともに、安全安心な地域づくりに自助・共助の精神で対処できる環境づくりを推進する。

【総合防災訓練の実施】

【避難行動要支援者への対応】

【花栽培とあいさつ運動による地域の安全確保】

【青色回転灯等の設置による地域の安全確保】

【その他防災に関する活動等】

**大正地区
あいさつ運動
実施アピール**

大正地区は、安全・安心な地域づくりを目指し、地域をあげてあいさつ運動を推進します。

あいさつで、心のふれあう、思いやり溢れる地域づくり

- あいさつは相手の存在を認め、思いやる愛の表現です。
- あいさつは人と人の心をつなぎ、地域を一つの家族とします。
- あいさつは地域に向く人々の目(地域の目)を増やします。
- あいさつで育てた地域の目が、安心感に包まれた犯罪が起こりにくい地域をつくります。

【あいさつで うまれる人の和 地域の輪】

- ★愛の反対は憎しみではなく無関心です。 マザーテレサの言葉です。
- ★笑顔をもって、「おはよう!」、「こんにちは!」、「お元気ですか!」と元気で楽しい声がこだまし、明るい地域がさらに人々の地域愛を強めます。
- ★「こんにちは…」と聞く言葉が相手との距離を示します。より近しいあいさつを。
- ★今後、独居者等の社会的に孤立する方、認知症による行方不明者の数もますます増加することも予想され、地域全体で見守り、支援していくことが必要になってきます。

平成 27 年 10 月
ほっと大正まちづくり協議会

平成27年10月にアピールを作成し、地区をあげてあいさつ運動に取り組むこととしました。

実践に向けて、皆様お一人おひとりのご協力をお願いいたします。

地区民の力みなぎる 大運動会

5月8日(日) <<大正小学校校庭>>

個人・地区対抗団体種目18競技に約800人の参加がありました。

個人新種目の「それゆけKIZUNA(きずな)デカパン」では、子どものスピードに合わせて懸命に走るお母さんの姿や友人、カップルでの参加が見られました。



団体種目では、タイヤころがし、ダルマ落とし、玉入れ、一升瓶ころがし、つなひき、むかで競走、総合リレーなどに総合優勝を目指して地区ごとに力を合わせて奮闘していました。競技者、応援者の熱い気持ちが垣間見られ、地域への強い愛着を感じることができました。

運動会が皆様の心をつなぎ、地域の絆づくりにつながったことと思います。

総合成績

優勝：菖 蒲
2位：徳 尾
3位：緑ヶ丘

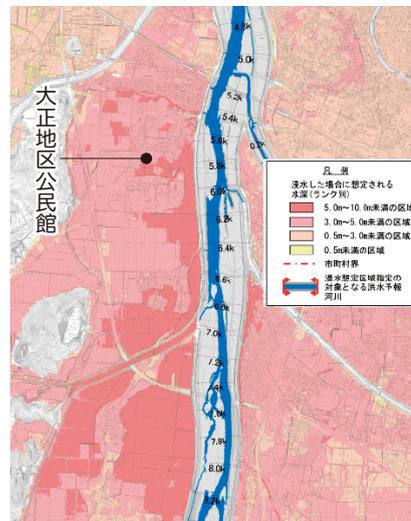
防災研修会を開催

7月11日(月) <<大正地区公民館>>

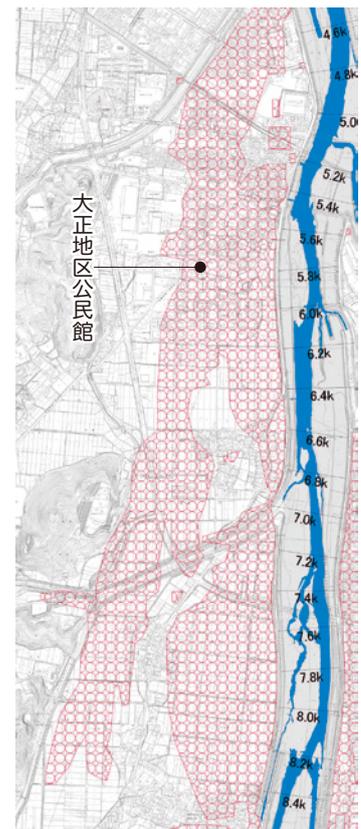
大正地区自主防災会連絡協議会等との共催による自主防災会長、区長、防災リーダー、まちづくり関係者、大正消防団員を対象にした研修会を開催しました。

講師に国交省鳥取河川国道事務所河川管理課課長安藤政司氏を招き、「千代川の災害 — 浸水想定区域図 —」と題して講演いただきました。

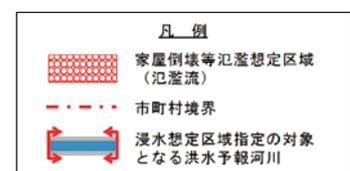
国交省では、これまでの想定を超える大雨による被害が全国各地で発生している状況を踏まえ、従来の想定浸水深について見直しを行い、「想定される最大規模の洪水を対象とした浸水想定区域」等を6月に公表しました。



(大正地区)洪水浸水想定区域図



(大正地区)
家屋倒壊氾濫想定区域図



ほっとヨイ！ヨイ！夏まつり

7月30日(土) ≪大正地区公民館駐車場≫

恒例の夏まつりに約600人の人出があり賑わいました。

大正保育園児と大正児童有志によるしゃんしゃん傘踊りがオープニングを飾りました。

バザー開始とともに焼そば、フランクフルト、やまめの塩焼き、やきとり、枝豆、ビール・ジュース類などの各コーナーに長蛇の列ができました。また、今回が初めての小学生による手作りうどんコーナーでは奮闘する小学生の姿が見受けられました。

当地区有志「さくら会」による踊り、「高校生バンド」による演奏、大抽選会、花火と数々のイベントに夏の夕べのひと時を参加者は思い思いに楽しんでいました。



大正地区 地域づくり懇談会

8月17日(水) ≪大正地区公民館≫

懇談会は2年に一度行われており、市長、市幹部職員と地区住民35人が参加して開催されました。

地区提出の課題等について、市側からの回答・説明に続き、フリートークの形で意見交換が行われました。

懇談会の議事録は、市のホームページで公開されています。

鳥取市⇒まちづくり⇒地域づくり懇談会

と進んでご覧ください。

【提出課題】

- 大正小学校体育館の暗幕等設置について
- 下水道整備の進捗状況について
- 公民館施設耐震工事について



図上訓練による総合防災訓練

9月11日(日) ≪大正地区体育館≫



各地区、各種団体等から210名の参加のもと、地区初の試みとなる地図を用いて災害対策を検討する訓練(災害図上訓練：DIG)を実施しました。

最初に国土交通省鳥取河川国道事務所から、千代川流域の概要、過去の台風や洪水の状況、浸水想定区域図、家屋倒壊氾濫想定区域図について、次に鳥取市危機管理課から水害時避難勧告等の情報提供について説明を受けました。

その後、説明を受けた内容をもとに地区ごとに7グループに分かれて図上訓練を行い、浸水想定区域図等で次の事項を確認し、また対応策等を話し合いました。

- * 洪水時の危険場所(用水路、小河川)は？
- * 避難場所、避難所は？
- * 避難する経路(主要道路、通行不能箇所)は？
- * 災害時要支援者(障がい者、寝たきりの人、一人暮らし高齢者等)の状況は？
- * 避難が遅れた場合の緊急避難場所の有無は？

まちづくりグラウンドゴルフ大会

11月13日(日) 《大正小学校校庭》

地域交流を図るため、誰でも気軽に参加でき、楽しめる競技として実施しています。

ホールインワンに歓声が上がったり、好打をたたえあったりと和やかな交流の中にも一打一打に集中する真剣な姿が見受けられました。

優勝：北村 祐三 さん(徳吉団地)

2位：西垣 一夫 さん(古海上)

3位：桐林 久興 さん(古海上)



いきいき地域づくり交流会

12月3日(土) 《大正地区公民館》

各種団体・グループ等から参加がありました。鍋を囲みお酒を酌み交わしながら、和やかな雰囲気の中でそれぞれの活動状況や課題などが話し合われました。

また、長年地区活動にご尽力いただきました次の方が昨年3月末で会長を交代されました。花束を贈りご功勞に対する感謝の意を表しました。

- ・前青少年育成会会長：中尾 雅人 さん(6年)
- ・前体育会会長：西垣 一夫 さん(8年)
- ・前社会福社会長：宮脇 政光 さん(6年)



安心安全な地域づくりの推進

安全安心な地域をつくるためには、何よりも住民の目や意識を地域内に向けていただくことが重要と考え、次の取組みを行っています。

花栽培



通年 《各地区》

現在、各地区でプランターや花壇、空き地等での花栽培についてご協力をお願いしています。

花栽培を通して、地域住民が常に地区を意識し、見守る目が増えることにより安全・安心が図られます。また、優しさ、美しさを備えた地域環境づくりにつながります。

高草団地「高草公園愛護会」は、公園の維持管理に努められ、第38回公園愛護コンクール(鳥取市公園愛護連合会)「施設の部」で優良賞を受賞されました。

青色回転灯・防犯灯等の設置

通年 《各地区》

花栽培、あいさつ運動の推進と併せて青色回転灯・防犯灯(いずれもソーラー発電です。)を設置しています。

住民の地域への意識や関心度をさらに高めていただくことにより、犯罪が起こりにくい一体感のある地域づくりを目指すものです。

防犯意識が高まり、一戸一灯などの地区をあげての取り組みにつながればと思います。

あいさつ運動

通年 《各地区》

あいさつは地域づくりの基本です。

お互いがあいさつを交わし、「近助」の思いを持ち、温かき心でつながる安全安心な地域づくりを進めたいものです。

皆様のご協力よろしく申し上げます。